

「農商工連携88選」の選定・公表について

平成20年4月4日
農林水産省
経済産業省

1. 概要

農林水産省と経済産業省では、農林水産業者と商工業者等が連携して、それぞれの技術や特徴等を活用している先進的な取組を「農商工連携88選」として選定しました。
今後、ホームページやパンフレットを通じて、広く紹介し、多くの事業者の方々の参考にしていただきたいと思いますと考えております。

2. 経緯

- (1) 平成19年11月30日 「農商工連携88選」の実施を公表
- (2) 平成20年2月1日～22日 「農商工連携88選」の公募(応募240件)
- (3) 平成20年3月17日 審査委員会による審査

審査基準 ①定量的な評価(売上高の推移、雇用者数の推移等)

②定性的な評価(連携における参画主体の範囲、創意工夫等)

審査委員会メンバー

米田 雅子 慶應義塾大学理工学部教授(委員長)
青山 佳世 フリーアナウンサー
天野 良英 (株)アムコ代表取締役
金子 和夫 (株)日本総合研究所上席主任研究員

3. 農商工連携88選の内容

取組内容	件数	別紙における番号
「新商品の開発」の取組	47	①②③
「新サービスの提供」の取組	15	④
「新しい生産方式又は販売方式の開発」の取組	26	⑤⑥
多様な連携による取組(件数は上記取組の内数)		
大学や研究機関等とも連携している事例	25	⑦
地域住民や消費者団体等とも連携している事例	9	⑧

(お問い合わせ先)
農林水産省大臣官房企画評価課
担当者:大和田、執行
代表:03-3502-8111(内線3085)
ダイヤルイン:03-3502-5516

経済産業省地域経済産業グループ
産業施設課
担当者:岡本、江上
代表:03-3501-1511(内線2781)
ダイヤルイン:03-3501-1677

○「新商品の開発」の取組

①川越芋を活用したビールの開発

○農業者－製造業者－デザイン会社－大学

・当該事業の中核企業である(株)協同商事は、川越地区名産・薩摩芋を原料としたビールの開発を平成18年から実施。

・原料の栽培(農業生産者)、加工(農事組合法人)、商品製造(製造業者)、パッケージデザイン(デザイン会社・大学)と4者がそれぞれの強みを活かして連携し、高レベルの商品開発が可能となった。

・2007年モンドセレクション最高金賞受賞

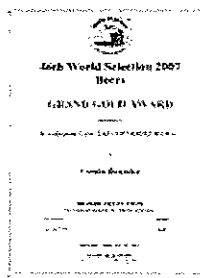
・商品名に、川越地域の薩摩芋の代表的品種を採用することで、商品の評価が間接的に地域のイメージ向上に還流。

・平成18年度売上:900万円

(19年度販売量は300%アップで推移)

【埼玉県川越市】

中核団体:(株)協同商事



2007年モンドセレクション最高金賞受賞

③地場産小麦から高品質な麺を開発

○農業者－製粉業者－製麺会社－大学－公設試験場

・小麦生産農家が栽培の難しい「ハルユタカ」の「初冬まき」手法を導入。

・製粉業者が少ロット対応の製粉システムを構築、製麺業者が手作り工房を構築し、高品質な麺を開発。

・大学、公設試が栽培技術や品質確保・成分分析で協力。

・江別経済ネットワークの活動の一環。

・地域ブランド「江別小麦めん」として、年間260万食を販売。

・平成18年度売上:約3億円

【北海道江別市】

中核団体:江別麦の会



○「新サービスの提供」の取組

②魚梁瀬杉の間伐材を用いたバック等の開発

○林業・木材製品製造業者－コンサルタント、デザイナー

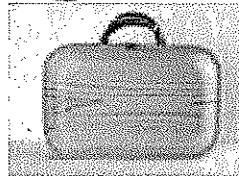
・地元の銘木の素材(間伐材)にユニークなデザインによる付加価値を持たせ、木製バッグ、木製電卓という新たなブランド商品を開発

・ジャパンブランド事業として、海外へも販路を開拓

・平成18年度売上:4,200万円

【高知県馬路村】

中核団体:エコアス馬路村



④規格外品を含めた地元農産物を活用した観光集客

○農業者－旅館業者

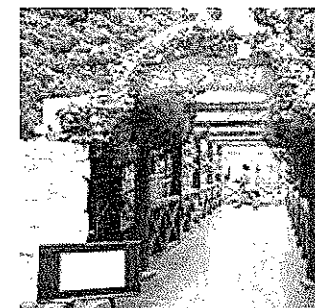
・地元農家が栽培した農産物を規格外のものも含め旅館業者へ提供。

・旅館業者が、新サービスとして規格外品を含めた地元農産物を活用したドレスリングなどの加工品販売、自然食レストランでの新メニュー、ウエディング事業を開始。

・年間30万人の観光客が訪れる。

【福岡県岡垣町】

中核団体:(株)グラノ24K



○ 「新しい生産方式又は販売方式の開発」の取組

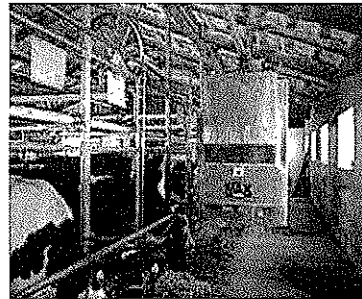
⑤ ITを活用した酪農用自動給餌システムの開発

○ 農業者—酪農用機械製造業者—IT企業者等

- ・酪農家、IT企業と連携し、個々の牛の乳量等に応じて給餌量が自動的に決定される、酪農用自動給餌システムを開発。
- ・酪農家での実証試験により、システムの有効性を確認。
→給餌時間が従来の1/20と、大幅な時間短縮を達成。
- ・大学、酪農コンサルとも連携し、家畜栄養学に基づく給餌量自動算出機能の開発等、より高度な自動給餌システムを開発中。
- ・平成18年度売上：約2億円

【北海道札幌市】

中核団体：北原電牧(株)



○ 多様な連携による取組

— 大学・研究機関等とも連携している取組

⑦ 建設業者の農業分野への参入

○ 農業者—建設業者—大学—販売業者

- ・わさびは水管理など栽培管理が難しいが、大学から栽培管理技術の指導を受け、建設業者がわさび事業に参入。
- ・土木工事のノウハウが活かせる「わさび栽培装置」を導入。
- ・栽培に当たっては地元農家とノウハウを共有
- ・販売においては、老舗蒲鉾店等と連携。販路拡大に努めている。
- ・地元農家の意欲向上、休耕田の有効活用、建設需要(わさび田造成による)の喚起に効果を上げている。
- ・平成18年度売上：1,200万円

【宮城県仙台市】

中核団体：奥田建設(株)



— 地域住民や消費者団体等とも連携している取組

⑥ 青森県産りんごの海外販売

○ 農業者—JETRO—商工会議所—電機メーカー

- ・97年のりんご価格暴落を契機に、片山りんご(株)を中心にりんご生産農家が出荷組合を形成し、海外にりんご販売の活路を求めた取組を展開。
- ・イギリス等の欧州には小玉の「王林」を、中国には大玉の「陸奥」を、と相手国の嗜好に合わせ出荷。輸出先国数は10を超える。
- ・輸送技術開発については、日本電気(株)、貿易実務等については、JETRO、弘前商工会議所と連携している。
- ・平成18年度売上：2,900万円

【青森県弘前市】

中核団体：片山りんご(株)



⑧ 生産・加工流通・消費者が一体となった地産地消・食育の推進

○ 農業者—製造業者—流通販売業者—消費者団体等

- ・地域における農業を維持発展させるとともに、地産地消・食育活動を通じて地域環境に貢献することを目的に、農業者、商工業者、消費者等が会員となった「一粒の会」を設立
- ・会が中心となって、生協と連携してイベント等を開催し、地元農産物(小麦・大豆等)を使用した加工品のPR・販売促進運動や会員による農作業体験等を通じて、地元農業を守り育てる活動を実施している。

【愛知県安城市】

中核団体：あいち中央農協営農部会



農商工連携88選 一覧表(1/4)

番号	事業者名	都道府県名	取組名称	番号	事業者名	都道府県名	取組名称
1	北原電牧(株)	北海道	ITを活用した酪農用自動給餌システムの開発	12	(有)伊豆沼農産	宮城県	地元産赤豚による新商品開発とブランド化
2	(財)北海道科学技術総合振興センター	北海道	建築業のハープビジネス事業参入	13	(有)ポークランド	秋田県	養豚事業を核とした地域活性化への取組
3	(株)イソップアグリシステム	北海道	IT農業の実践とフードチェーンシステムの構築	14	米沢商工会議所	山形県	地場伝統野菜などによる本格焼酎の開発・販売
4	北海道中小企業家同友会 苫小牧支部	北海道	中小企業ネットワークを活かした地酒造り	15	(株)平田牧場	山形県	減反田を活用した飼料用米の生産・豚のブランド化
5	江別麦の会	北海道	地場産小麦から高品質な麺を開発	16	(株)大場組	山形県	「川の駅」・「森の駅」における地域資源の発信
6	財団法人下川町ふるさと開発振興公社	北海道	環境に配慮した森林づくりと家づくりの連携	17	(株)会宝(かいほう)	福島県	漬物製造、残渣供給、堆肥還元による循環型農業確立
7	(有)十勝しんむら牧場	北海道	牧場のオリジナル商品開発とショールームの開設	18	(株)ひたちなかテクノセンター	茨城県	「ほしいも」を活用した高付加価値新商品開発
8	在来津軽清水森ナンパブランド確立研究会	青森県	在来トウガラシのブランド確立	19	(株)エイ・エム・シー・ロア	栃木県	地元産二条大麦を原料とした健康食品の開発・販売
9	片山りんご(株)	青森県	青森県産りんごの海外販売	20	笠原産業(株)	栃木県	地元産小麦による多様な消費拡大の取組
10	協同組合マリンテック釜石	岩手県	水産資源を利用した機能性食品原料の開発・販売	21	(株)白相(しらそう)酒造	栃木県	イチゴの花を活用した日本酒の開発
11	奥田建設(株)	宮城県	建設業者の農業分野への参入	22	群馬県漬物工業協同組合	群馬県	地元産キャベツを使ったキムチの製造・販売

農商工連携88選 一覧表(2/4)

番号	事業者名	都道府県名	取組名称	番号	事業者名	都道府県名	取組名称
23	(有)ミラノリブ	群馬県	群馬蚕のブランド化	34	南アルプス市商工会	山梨県	地元産フルーツを活用した特産品・こだわりツアーの開発
24	(株)協同商事	埼玉県	川越芋を活用したビールの開発	35	身延町商工会	山梨県	地域固有の大豆を使った特産品の開発とブランド化
25	(株)ひびき	埼玉県	民間異業種交流会による地域産物のサポート	36	寒晒し蕎麦復活再生推進会議	長野県	地元蕎麦の復活・ブランド化
26	(株)とみうら	千葉県	「房州びわ」のブランド化から観光プロジェクト展開	37	合同会社 信州自然村	長野県	生産者の顔がみえる「医食同源食」の開発・販売
27	ホクヨープライウッド(株)	東京都	未利用国産材を活用した合板生産	38	飛騨産業(株)	岐阜県	世界的デザイナーと新技術の連携による国産材の新販売戦略
28	アサヒ飲料(株)	東京都	アレルギー緩和機能の活用に向けた茶産地とメーカーの連携	39	(株)里の菓工房	岐阜県	食品加工業者と生産農家の連携による農産物のブランド化
29	(有)シュテルン	神奈川県	足柄茶・足柄GABA茶を使った洋菓子の開発・販売	40	(株)明宝レディース	岐阜県	農村女性の手作りケチャップから地域おこし
30	(株)妙高ガーデン	新潟県	株式会社による農業参入による地域新ブランド商品の開発	41	(株)海老仙	静岡県	未利用「うなぎ骨・頭部」を利用した新商品開発
31	富山県漁業協同組合連合会	富山県	ゲンゲ(深海魚)を使った栄養補助食品の開発	42	やまと興業(株)	静岡県	高輝度LEDによる花芽類の花芽誘導装置の開発及び花芽の普及
32	(株)オハラ	石川県	地元農産物を活用した商品開発及びコンビニへの販路拡大	43	あいち中央農協営農部会	愛知県	生産・加工流通・消費者が一体となった地産地消・食育の推進
33	農業組合法人 ハイテクファーム	福井県	植物工場による野菜の生産・販売	44	(株)熊野古道おわせ	三重県	農産品等を活用した特産品の開発や体験学習の推進

農商工連携88選 一覧表(3/4)

番号	事業者名	都道府県名	取組名称	番号	事業者名	都道府県名	取組名称
45	ギョルメ舎フーズ(株)	三重県	地場農水産品を活用した地域ブランドづくり	56	JA鳥取中央	鳥取県	規格外の二十世紀梨を活用した新商品の開発
46	農業生産法人(有)ピワコファーム	滋賀県	規格に左右されない野菜の生産・流通システムの構築	57	(株)ふるさと海土、(株)アビー	鳥取県千代田	海産物における鮮度保持システムの開発
47	アドベリー生産協議会	滋賀県	健康果実アドベリーの産地化と地域ぐるみのブランド化	58	(有)漂流岡山	岡山県	「顔の見える」県産農産物の販売促進
48	城陽酒造(株)	京都府	地域固有の品種を活用した梅酒の開発	59	海洋建設(株)	岡山県	貝殻を資源にした人工漁礁の開発
49	(株)理創	大阪府	木の伐採から工務店販売までの構造材一気通貫	60	銘建工業(株)	岡山県	木質バイオマス資源を活用した地域活性化
50	大阪府漁業協同組合連合会	大阪府	地元産真だこを利用した新商品の開発・販売	61	こだま食品(株)	広島県	革新的乾燥技術を活かした野菜の生産・加工・販売
51	ヒガシマル醤油(株)	兵庫県	地域プレミアム食品の開発をめざした地元産完熟小麦の栽培	62	合同会社 アグリプロジェクト	山口県	地元産農産物を用いた加工品販売の全国展開
52	金華堂	奈良県	農産物直売所とタイアップした手作り「黒豆パン」の開発	63	(株)マルハ物産	徳島県	阿波ブランド野菜を活用した新商品の全国販売
53	(株) 紀州ほそ川	和歌山県	地元特産品を活用した飼料・鶏・卵の開発	64	香川県製粉製麺協同組合	香川県	県独自開発の麺用小麦製品の普及・定着
54	(株) ジャパン緑化	鳥取県	樹皮リサイクルによる「環境緑化ボード」の開発	65	(株)エアリアルポリューションズ	愛媛県	愛媛県産品を主とした栄養補助食品の開発・販売
55	(有)内水面集(ないすいめんはやぶさ)研究所	鳥取県	休耕田を利用したホンモロコ養殖	66	ベルグアース(株)	愛媛県	新しい生産技術による高付加価値野菜苗の生産

農商工連携88選 一覧表(4/4)

番号	事業者名	都道府県名	取組名称	番号	事業者名	都道府県名	取組名称
67	(有)ジェイ・ウイングファーム	愛媛県	農業法人と実需者による生産・加工・流通の広域連携	78	(株)肥後豊表中央市場	熊本県	豊表業者による地元産野菜の地産地消の取組
68	内子フレッシュパークからり	愛媛県	IT化した直売所を核とした地産地消の取組	79	(株)福田農場ワイナリー	熊本県	地元産品を活用した商品開発と農園経営
69	(株)中村農園	高知県	冷凍・冷蔵技術による高品質ユリ球根の安定出荷・新品種開発	80	(株)おおやま夢工房	大分県	地元特産品・梅の商品化
70	(株)エコアス馬路村	高知県	魚梁瀬杉の間伐材を用いたバック等の開発	81	(株)コムテック	宮崎県	IT技術を活用した牛の繁殖経営の安定化
71	(有)高知アイス	高知県	「Made In 土佐」の商品づくり	82	社団法人 霧島工業クラブ	宮崎県	農商工連携による産業クラスターづくり
72	(株)グラノ24K	福岡県	規格外品を含めた地元農産物を活用した観光集客	83	(有)新福青果	宮崎県	IT活用による安全・安心な農業の実践
73	農事組合法人武雄そだちレモングラスハッピーファーマーズ	佐賀県	レモングラスを活用した農商工活性化	84	日本有機(株)	鹿児島県	日本初さつまいも澱粉麵を用いた開発・販路開拓
74	佐世保魚市場(株)	長崎県	規格外の魚を活用した商品開発	85	農事組合法人霧島高原純粋黒豚牧場	鹿児島県	黒豚生産を中心とした観光展開と環境改善
75	(株)大光食品	長崎県	県産素材、トレーサビリティを活用した加工品販売	86	(株)エルム	鹿児島県	自社技術を活かした省力化設備の開発
76	協同組合フードパル熊本	熊本県	交流型工業団地による地域産品の開発・販売促進	87	(株)武蔵野免疫研究所	沖縄県	特産薬草を活用した健康食品の開発
77	新産住拓(株)	熊本県	100%国産材の住宅生産	88	(株)お菓子のポルシェ	沖縄県	地元産紅いもブランド化による村おこし